

# 職員採用案内 (2020年4月入職希望者用)

<神を愛し、人を愛し、土を愛す>



中庭でのガーデンパーティーの様子 (7月)

社会福祉法人 三愛学園  
児童養護施設 さんあい

〒369-0212 埼玉県深谷市櫛挽15-2  
電話 048-585-0605  
FAX 048-585-0562  
Eメール [san-ai@isis.ocn.ne.jp](mailto:san-ai@isis.ocn.ne.jp)  
<http://www.san-ai-jidouyogo.net>

## さんあいの目指すもの

### 家庭的養育

家庭的養育を目指すさんあいでは、小舎制による生活を先駆的に取り組んでまいりました。2008年新園舎の開設により、6名の児童を一つユニットとし3名のケアワーカー（保育士）が交代で生活のお世話をする体制になりました。ユニットは、なるべく家庭的な雰囲気与生活できるような様々な工夫がされています。その一つは各ユニットの玄関に隣接する小さなお庭です。それぞれのユニットの子どもたちとケアワーカーが話し合っ、芝生にしたり、砂場を作ったり、好きな花を植えたり、野菜を育てたりしています。



### 職員の専門性の強化と広い視野

被虐待児童の増加により、職員の児童養育に関する専門性が求められています。さんあいでは、特に発達障害児や反応性愛着障害のある児童の養育に力を入れており、施設内外の研修により職員の知識やスキルの向上を目指しています。また、さんあいの外にいる社会的養護の必要な子どもたちへ視野が広げられるような育成を目指しています。

### チャレンジ精神

さんあいでは、常に子どもの最善の利益を追求しています。その中で、ファミリー・ホームの開設、タイの児童養護施設への支援と交流、緊急一時保護所の開設、アニマルセラピーの導入など、様々なことにチャレンジしています。同時に職員にとっての最善の職場環境も追及しています。新任職員の年次休暇の増加、リフレッシュ休暇の導入、断続勤務中心から早番・遅番のシフト制への移行、県外・海外研修の導入など、子どもと職員にとって最善な施設を目指してチャレンジしています。



## 社会福祉法人三愛学園の求める職員像

さんあい施設長 高瀬一使徒

法人の養育目標は、「思いやりのある子」です。「思いやりのある子」に育ってもらうには、「思いやりのある職員」の存在が必要です。以下に示される「思いやりのある職員 4 か条」は、法人の求める職員像であり採用や育成の基準となります。

### 「思いやりのある職員 4 か条」

#### 1. 子どもを思いやる職員

- 子どもに寄り添い、成長の可能性を信じ、常に彼らの最善の利益を追求する姿勢を求めています。
- 子どもたちの模範となれるよう「あいさつ」「思いやり」「感謝の心」を実践し、人として成長する姿勢を求めています。

#### 2. 職員を思いやる職員

- 法人の目指す養育を理解し、チーム・プレイヤーの意識を持ち、同僚を励まし、先輩の助言に耳を傾け、後輩を育てる姿勢を求めています。
- 互いに謙遜な気持ちを忘れずに、許し合い、励まし合いながら良好な関係を構築することを求めています。

#### 3. 自分自身を思いやる職員

- 自分自身の可能性を信じ目標や課題のためにチャレンジする姿勢が求められます。
- 自分自身の健康管理、メンタルヘルスケア、プライベートと仕事のバランスを計る姿勢を求めています。
- 私生活においては法律やルールを守り公序良俗に反する行為を避け、児童養護施設職員として節度ある生活を送ることを求めています。

#### 4. 地域や社会を思いやる職員

- 地域の一員として自覚し、行政、学校、自治会等近隣の方々との良好な関係を構築することを求めています。
- 法人の支援する子どもたちばかりではなく、広い視野を持ち地域やその外にいる社会的擁護の必要な子どもたちを思いやる姿勢を求めています。

## 職場の特徴

### ● 創立理念を重んじる職場

さんあいの理念は、キリスト教の三愛主義（神を愛し、人を愛し、土を愛す）です。また養育目標は、「思いやりのある子」です。さんあいには、法人理念に賛同する職員を採用し育てます。そして養育目標を単なる標語と捉えずに、少しでも目標に近づくために努力しています。

### ● 休みが取りやすい職場

児童養護施設の職場は、入所児童の生活 24 時間 365 日をチームで支えています。ですから、職員として心身ともに健康でよい仕事をしていただくには、しっかりと休みを取れる体制が必要です。さんあいでは年間有給休暇消化率の向上に向けて新人からベテランまで休みの取れやすい環境を整えています。特に初めての職場で緊張して働くことになる新人職員には、休暇が取れやすいような配慮をしています。

### ● 職場環境の向上に努める職場

さんあいでは、職員が長く努めることが、子どもとの養育にとっても職員自身の成長にとっても大切であると考えています。そのために職場環境の向上に努めています。さんあいの人事考課制度は、「業績感謝制度」という、すべての職員に感謝を表わし、年間成長目標を設定する機会です。また、給与水準や就労条件の見直しを毎年行っています。現行の定年は 65 歳ですが、それまで給与は昇給し続ける仕組みになっています。また、子育て等で離職しても復帰した際には、子育て期間を前歴換算に組み入れて給与査定します。

### ● 職員研修に力を入れる職場

近年児童養護施設に入所してくる児童は、発達障害を抱えた子どもが多くなっています。そしてそれらの子どもたちの支援には、専門的な知識と技術、そして経験が必要になります。さんあいでは園内外の研修の機会を最大限に活用しているばかりでなく、2 人勤務体制の機会を多くして先輩職員による OJT にも力を入れています。また、唯我独尊の養育に陥らないために、他の施設への見学の機会をすべての職員に持たせて、よい点は柔軟に取り入れています。

### ● 全国そして世界とつながる職場

さんあいには、第一義的には定員 42 名の社会的養護の必要な子どもたちを保護し、安心と安全を提供し、退所児童のアフターケアをするために存在しています。しかし、「受けるより、与える方が幸いである。」という聖書の精神で、さんあいの思いやりを地域や国内、そして世界の子どもたちに届けてゆくことを目指しています。さんあいでは年間をとおして職員と児童の募金により国内外の被災地へ義援金を送っています。また、バザー等の売り上げの一部はタイの児童養護施設「豊かな人生の家」等への支援に当てています。そしてタイの子どもたちと職員との交流ツアーを隔年に実施しています。

## 【就業条件】

### ◇ 勤務時間・休暇

週 40 時間： 4 週 8 休

リフレッシュ休暇：8 日間（春 1 日、夏 3 日、秋 1 日、冬 3 日）年間公休日数 112 日

勤務形態： 日勤中心で状況により断続勤務が入ります。

（日勤例）・早番 6:30～14:30 ・遅番 14:00～22:00

（断続勤務例）6:30～9:00 15:00～20:30

宿直勤務 22:00～6:30 （宿直は週 1 回程度）

年次休暇 初年度 14 日間（新任職員は入職月より取得が可能です。）

その他に慶弔休暇、インフルエンザ等の感染症で出勤困難なケースを対象にした有給休暇が診断書提出により取得できます。

### ◇ 給与

① 基本給：2 年制短大卒＝170,200 円、3 年制短大卒＝175,100 円、4 年生大学卒 180,100 円

② 特殊勤務手当： 16,000 円

③ 宿直手当：1 回 4,000 円×月 4 回程度＝16,000 円

④ 初任給：2 年制短大卒 202,200 円、3 年制短大卒 207,100 円、  
4 年制大学卒 212,100 円

⑤ 住宅手当：上限 20,000 円まで（本人の契約で賃貸住宅に住んでいることが条件）

⑥ 上記の他に扶養手当、時間外手当、通勤手当、駐車場手当（実費）があります。

⑦ さらに年度末には職員処遇加算手当（年額 60000 円～）が加えられます。

⑧ 1 保育経験、他業種経験及び子育て経験は、基本給に前歴換算されます。

◇ 賞与：前年度実績 年 2 回計 4.3 か月、初年度のみ 3.5 か月となります。

（基本給の他に特殊業務手当、扶養手当も賞与に算入されます。）

◇ 昇給：年一回

（年功序列で 65 歳の退職年齢まで昇給します。60 歳での一時退職はありません。）

⑧ 2 パートご希望の方は、経験年数や資格に有無により、時給を決定いたします。

詳しくは、さんあいの人事担当者までお問合せ下さい。

### ◇ 保険・福利厚生

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、退職金制度有

### ◇ 永年勤続者に対する慰労

さんあいでは、永年勤続者（3 年以上の勤務が目安）に対する慰労として、県外研修、海外研修（タイ、韓国）の機会を提供しています。

## 宿直を挟んだある2日間の勤務の流れ（遅番から宿直、早番の勤務の例）

14:00	出勤 引き継ぎ	
15:00	おやつ準備/保育園お迎え	
16:30	子どもと園庭で遊ぶ	
17:30	お風呂介助、夕食準備	
18:30	夕食 片付け、子どもたちと団らんの時	
20:00	幼児を寝かしつける	
21:00	引き継ぎ打ち合わせ 日誌記入	
22:00	中学生就寝	
24:00	見回り後就寝	
06:30	子どもたちを起こす	
07:00	朝食・子どもたちを順次学校に送り出す	 
08:45	朝礼	
09:00	掃除、洗濯、買い物、その他の事務的な作業	 
14:30	引き継後に退勤	

## こんな職員が働いています！



### MO (男子ブロックケアワーカー) 3年目

毎日、慌ただしく過ぎあつというまに1年が過ぎてしまいました。大変な事も多いですが、やりがいならどこにも負けていません!! 趣味は、古着めぐりです☺ 東京でもどこでも一人で買い物に行きます♡♡♡



### HA (主任) 12年目

入職してあつという間に12年目。嬉しい時も、苦しい時も子どもたちと一緒に過ごせる毎日が児童養護の魅力です。趣味は落語。日本の伝統文化全般に興味がありますが、クラシック音楽や韓国ドラマも大好きです。今年は「茶道」と「アロマ」に挑戦します。

### RH (男の子ブロックケアワーカー) 5年目



「楽しく、おもしろく」をモットーに生きています。さんあいでは子ども達と関わりながら大変ですが毎日楽しく仕事をしています。整体師として3年働きその後自転車で旅したり海外に行ってみたりと落ち着きがない自分ですがよろしく願います。



### NS (栄養士) 19年目

さんあい子ども達と同じ年頃の子どもの持つ2児(高2息子・小4娘)の母です。自分の子どもと同様に、「元気に大きく、育ててもらいたい、食事を楽しんでもらいたい」という思いで仕事をしています。子どもの食事について色々お話できたらと思います。食事の好みなどこっそり教えてください。



### SM (男の子ブロックホームリーダー) 5年目

さんあいの仕事がとても大好きです。子どもを支える力になるように、これからも自分自身を高めていきたいと思っています。海外が好きで「毎年一か国以上」という旅行の目標を立てています。



### NA (ファミリー・ソーシャル・ワーカー) 43年目

「子どもが初めてさんあいに来た時の事を覚えていて子どもに伝えてあげられる職員の1人でありたい」と考えながら仕事をしています。さんあいの歴史を知っている職員の一人でもあります。何でも聞いてくださいね。



#### YT (ファミリー・ソーシャルワーカー) 15年目

6歳(小1)の息子と3歳と7か月の娘がいます。さんあい「パパは…」家で「お兄さんは…」と言い間違えそうになることも多く、常に子どもと一緒にいる環境にいる事ができて幸せです。趣味はサッカー観戦。NACK5スタジアムのゴール裏にいます。



#### YO (男子ブロックケアワーカー) 2年目

大変なこともあります。子どもの成長を見た時の感動が原動力になっています。最近、深谷のよさこいチームに入り体を動かしています。とっても楽しいので興味がありましたら是非一緒にやりましょう!!



#### MY (緊急一時保護ユニットリーダー) 6年目

子ども達との関わりを通して様々なことに気付かされ、勉強の毎日です。体力も大事だと思うので運動を心掛けたいと思っています。定期的な運動が続けられるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



#### ポニーちゃん(8歳 女の子) 2年目

栃木県足利市からさんあいに来ました。さんあい子どもたちが大好きです。でも今は一匹なので子どもたちがいない時は広い動物の家で寂しい気持ちになります。好きな物はお野菜入りクッキーです。



#### レンくん(2歳 男の子) 2年目

近くの小学校から3羽の仲間とさんあいに来ました。さんあいのお家は今までより広いので満足しています。思いっきり穴を掘れるのも気に入っています。耳と耳の間をなでられるのが好きです。子どもたちの癒しになればと思います。好きなものは、ぺんぺん草とカリカリ餌です。



## 社会福祉法人 三愛学園のあゆみ

- ・1976年（昭和51年）2月21日  
社会福祉法人三愛学園の設立許可を受ける
- ・1976年（昭和51年）6月1日  
事業開始  
名称：「社会福祉法人三愛学園 養護施設三愛学園」  
住所：大里郡岡部町大字本郷 335 番地 定員：30名
- ・1978年（昭和53年）12月20日  
共同募金（日本小型自動車振興会）補助により職員宿舎を増築（2階部分）
- ・1982年（昭和57年）3月10日  
共同募金（日本小型自動車振興会）補助により講堂を新築
- ・1988年（昭和63年）4月23日  
共同募金（日本中央競馬社会福祉財団）補助により児童棟を増築（1階部分）
- ・1998年（平成10年）4月1日  
児童福祉法の改正により、養護施設から児童養護施設に名称変更
- ・2008年（平成20年）4月1日  
新園舎完成 施設移転  
名称：「社会福祉法人三愛学園 児童養護施設さんあい」に変更
- ・2011年（平成23年）4月1日  
施設定員を35名に変更
- ・2015年（平成27年）10月1日  
ファミリーホーム「三愛茜の里」開設 定員6名
- ・2017年（平成29年）4月1日  
緊急一時保護ユニット「オリーブ」開設 定員6名
- ・2019年（平成31年）4月1日  
施設定員を36名に変更

## 写真でみるさんあいの一年



小学校入学式（4月）



創立記念祭（さんあい祭）（5月）



さんあいレストラン開店（6月）



冒険キャンプの実施（7月）



タイの児童養護施設訪問（8月）



児童養護施設ソフトボール大会参加（8月）



ゲリラ豪雨（9月）



さつまいも掘り（10月）



子ども祝福式（11月）



クリスマス祝会（12月）



餅つき・同窓会（1月）



卒業を祝う会（3月）

児童養護施設は、保護者のいない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設とする。（児童福祉法 第41条）



## 児童養護施設 さんあい

369-0212 埼玉県深谷市櫛挽 15-2

電話 048-585-0605

Fax 048-585-0562